

待機児童解消アクションプランの進捗状況 (平成29年4月末現在)

緊急に実施する方策 [平成28年(2016年)10月までに]	中期的な方策① [平成30年(2018年)4月までに]	中期的な方策② [平成31年(2019年)4月までに]
<p>A 私立保育所増築による定員増(約40名) 【40名】</p> <p>A 民間事業者による小規模保育事業所の設置 【164名】</p> <p>C 私立保育所等の保育士確保に係る支援</p> <p>C ハローワーク等とのタイアップによる保育士確保策</p>	<p>A 南千里庁舎敷地の一部を活用した私立保育所の創設(120名以上)※平成30年(2018年)4月開設予定 ⇒ 選定事業者と協定書を締結。 敷地整備事業に着手。</p>	<p>A 南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所の創設(120名) ※1 ⇒ 高野公園内に保育所を設置するために必要な特区申請を大阪府を通じ国に提出。 国家戦略特区諮問会議にて承認済み。</p>
短期的な方策 [平成29年(2017年)4月までに]	<p>A 千里山虹が丘の民間開発に伴う私立保育所の創設(約120名) ⇒ 保育事業者が決まり、建設工事準備中。</p>	<p>A 整備不足地域における私立保育所の開設(約180名) ⇒ 平成29年2～3月の公募で山田西で開設する事業者を選定済み(約60名)。引き続き事業者公募を実施予定。</p>
<p>A 高野台小学校敷地内保育施設の設置 【60名】 ⇒ 平成29年4月に開園した当該保育施設は、3歳以上児を対象とする期間限定施設ですが、南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所に接続させる計画があるため、現在、認可保育所として運営しています。</p>	<p>A 整備不足地域における私立保育所の開設(約60名) ⇒ 平成29年2～3月に事業者公募を実施し、千里山竹園で開設する事業者を選定済み。</p>	<p>A 私立保育所の増改築等による定員増(20名) ⇒ 1園が増改築により定員増を予定。</p>
<p>A 私立保育所開設 【140名】 ⇒ 青葉丘北80名、江坂町5丁目60名</p>	<p>A 民間事業者による小規模保育事業所の設置 (135名) ⇒ 平成29年6月、事業者公募等を予定。</p>	<p>B 私立幼稚園の認定こども園への移行(120名) ⇒ 私立幼稚園(1園)と平成31年4月の移行へ向けて協議中。</p>
<p>A 民間事業者による小規模保育事業所の設置 【153名】</p> <p>B 認定こども園吹田第一・吹田南幼稚園の設置 【90名】</p>	<p>B 認定こども園岸部第一・豊津第一・千里第二・山田第一・山田第三幼稚園の設置(約225名) ⇒ 認定こども園5園の設計・工事予算をH29当初予算に計上。</p>	
<p>B 私立幼稚園から認定こども園への市独自の移行促進策の実施(約515名) 平成29～30年度まで ※2 ⇒ 私立幼稚園から認定こども園への市独自の移行促進策に代え、長時間預かり充実に向けた市独自の支援策を実施するためH29年度当初予算案に計上。 (理由)私立幼稚園の長時間預かりを充実させる方が、保育卒の緊急確保として効果的と判断したため。</p>		<p>※1 高野台小学校敷地内保育施設は、3歳以上児を対象とする期間限定施設ですが、南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所に接続させる計画があるため、現在、認可保育所として運営しています。そのため保育の確保数は、両施設あわせて120名とします。 ※2 平成29年度からの取組による効果は、平成30年度から現れます。 ※3 拡充する支援策は、保育士宿舍借上支援事業の年限延長とフリー保育士の2人目に対する助成の増額です。</p>
<p>C 私立保育所等への保育士定着を図る支援策拡充 ※3 ⇒ 支援策の内容として、保育士宿舍借上支援事業の年限延長とフリー保育士の2人目に対する助成の拡充</p>		
<p>平成29年4月までに約662名分確保 ⇒ 【647名】</p>	<p>平成30年4月までに約1,136名分確保</p>	<p>平成31年4月までに約380名分確保</p>
<p>平成31年4月までに合計で約2,163名分確保 ⇒ 現在【647名】確保</p>		
<p>(注) 【 】内は、確保が確実にになった保育卒の数です。平成29年1月末現在からの変更部分を太字で表示しています。</p>		

待機児童解消アクションプラン

平成29年4月
改訂版

本市では、平成28年4月、平成31年4月までの3年間に実施する主な保育所整備等の施策を待機児童解消アクションプランとしてまとめました。これにより、約2,150人分の保育枠を確保し、保育の質を低下させることなく待機児童の解消を目指して取り組んでいます。

平成29年4月、現状を踏まえより実効性を高めるため、方策の一部を見直しました。これにより現在2,163人分の保育枠の増を見込み取組を進めています。

なお、中期的な方策を実施期限により中期的な方策①と中期的な方策②に分けました。

《3種の方策と確保見込》

【A 保育の受け皿の拡大】

Aによる確保見込→1,252名

【B 認定こども園移行促進、その他】

Bによる確保見込→911名

【C 保育人材確保】

緊急に実施した方策

[平成28年(2016年)10月までに]

- A 私立保育所増築による定員増(40名)
- A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(164名)
- C 私立保育所等の保育士確保に係る支援
- C ハローワーク等とのタイアップによる保育士確保

短期的な方策

[平成29年(2017年)4月までに]

- A 高野台小学校敷地内保育施設の設置(60名※1)
- A 青葉丘北・江坂町5丁目での私立保育所の開設(140名)
- A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(153名)
- B 認定こども園吹田第一・吹田南幼稚園の設置(90名)
- B 私立幼稚園の長時間預かり充実に向けた市独自の支援策創設[平成29年度予算]※2 **New**
- C 私立保育所等の保育士定着を図る支援策拡充[平成29年度予算]※2 ※3 **New**

中期的な方策①

[平成30年(2018年)4月までに]

- A 南千里庁舎敷地の一部を活用した私立保育所の創設(120名)
- A 千里山虹が丘の民間開発に伴う私立保育所の創設(120名)
- A 整備不足地域における私立保育所の開設(60名) **New**
- A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(135名)
- B 認定こども園岸部第一・豊津第一・千里第二・山田第一・山田第三幼稚園の設置(225名)
- B 私立幼稚園の長時間預かり充実に向けた市独自の支援策実施(約476名)※2 **New**
- C 私立保育所等の保育士定着を図る支援策拡充※2 ※3 **New**

中期的な方策②

[平成31年(2019年)4月までに]

- A 南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所の創設(120名※1)
- A 整備不足地域における私立保育所の開設(180名) **New**
- A 私立保育所の増改築等による定員増(20名) **New**
- B 私立幼稚園の認定こども園化(120名) **New**

※1 高野台小学校敷地内保育施設は、3歳以上児を対象とする期間限定施設ですが、南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所に接続させる計画があるため、現在、認可保育所として運営しています。そのため保育の確保数は、両施設あわせて120名とします。

※2 平成29年度からの取組による効果は、平成30年度から現れます。

※3 拡充する支援策は、保育士宿舍借上支援事業の年限延長とフリー保育士の2人目に対する助成の増額です。

平成29年4月までに約647名分確保

平成30年4月までに約1,136名分確保

平成31年4月までに約380名分確保

平成31年4月までに合計で約2,163名分確保